挑む、夏！

２種目で全道大会へ　岡部さん

初の全国大会出場　大﨑さん

「第 12 回北空知中学校兼第 77 回南空知中学校陸上競技大会」が６月７日、深川市陸上競技場で開かれ、妹背牛中学校の生徒２人が自らの記録に挑み、ともに優勝を果たしました。３年生の大﨑礼さんは男子４種競技で参加標準記録を突破して全国大会へ、２年生の岡部愛莉さんは女子 100m と女子走幅跳の２種目で全道大会に駒を進めました。

深川陸上クラブに所属する大﨑さんは、全国大会参加標準記録の２５００点を上回る２６４７点をマークして優勝。大会新記録も樹立しました。

得意の１１０ｍハードルで自己ベストを更新する14秒66（８９１点）を叩き出すと、弾みをつけた大﨑さんは、続く砲丸投で11ｍ64（５８５点）、悪天候に見舞われた走高跳で１ｍ77（６０２点）を跳び、着実に得点を積み重ねました。

迎えた最終種目の４００ｍ。「ラスト１００ｍで全国大会を意識できた」と振り返る大﨑さんは右手を高く突き上げて、55秒74（５６９点）でゴールしました。

全国大会は８月に沖縄県で開幕。冬期間の走り込みで下半身を鍛えた大﨑さんは「全国ベスト８」が目標です。

雨雲を吹き飛ばすような明るい笑顔で競技に臨んだ岡部さんは、けがに泣いた昨年の雪辱を果たしました。

予選１組目を１位で通過すると、勢いに乗った岡部さんは決勝で13秒30をマークして見事優勝。自己ベストの13秒17には届かなかったものの「気持ちよく走れた」と表情を緩めました。

深川陸上クラブに所属しており、日髙勇一監督は「スピードはまだまだ伸びる」と期待を寄せます。

岡部さんは４ｍ73を記録して優勝した走幅跳との２種目で、７月22日から室蘭市で開催される全道大会への切符を手にしました。

一緒に練習するほど陸上に熱心な父・大地さんのサポートも受けて、全道大会で自己ベスト更新を目指します。

楽しむ、夏！

少年野球

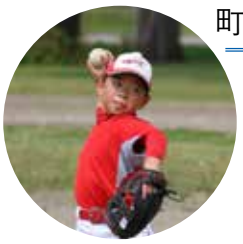
「北空知 J.B.C エンジェルス」は、妹背牛町を拠点に活動する少年野球チームです。近隣４市町の小学生が地域の枠を越えて練習に励んでおり、グラウンドで活躍する妹背牛の４人に野球の楽しさを聞きました。

梅田悠馬くん

バッティングでボールを遠くに飛ばせた時。

寺崎羽宮くん

バッターやランナーをアウトにできた時。



町田結柊くん

ダイビングキャッチがうまくいった時。

髙野佑真くん

難しいフライを上手にキャッチできた時。

パークゴルフ

「今日も飛ばすね～」「あちゃ～、ラフだ」

晴天の下、起伏に富んだ「妹背牛町遊水公園うららパークゴルフ場」の芝生を軽やかに歩くのは、神藤富雄さん・枝美子さんのご夫妻。カップにボールを沈め、次のホールに向かう途中も楽しいおしゃべりが止まりません。

60歳を過ぎてから本格的にパークゴルフを始めたという富雄さんは「仲良く遊んでくれる友だちが増えた」とうれしそう。同じ組のプレイヤーにも盛んに声援を送るムードメーカーの枝美子さんは「カップに入った瞬間が楽しい」と快音を響かせます。

仲間の男性によると、神藤さん夫妻は各大会の成績上位者。パークゴルフをとにかく楽しむことが上達の近道のようです。